



理
念

1. 信頼される病院
2. 心温まる病院
3. 楽しく働ける病院

基本方針

- 地域における医療福祉の向上につとめ、地域住民のいのちと健康を守ります。
- 地域の中核病院として、地域の医療機関と連携・協調を図ります。
- 二次医療を中心に担当します。
- 医療需要の増大と多様化に対応できる病院づくりを目指します。
- 超高齢社会における治す医療と支える医療の両立を目指します。

— 2021年度 —



新たな職員が 加わりました



今年度も新たに職員を迎えることができました。医師8名、初期臨床研修医2名、看護師5名、臨床検査技師1名と、市役所からの出向者2名、総勢16名が市立病院の新たな職員として加わりました。

新規採用者は辞令交付式で、病院長から辞令を受け、当院の職員として思いを新たにしました。病院長は「医療職は自分の夢を叶えるためだけではなく、人を救うために勉強をしてください。そしてコミュニケーションをとることを大切にしてください。」と激励の言葉を述べました。また、新社会人となった職員は「信頼される職員になりたい(看護師)」と目標を掲げていました。

新規採用者オリエンテーションは、採用者全員を対象に公務員・医療者・社会人としての心構えを身に付ける内容を講義形式で行いました。また、新採用看護師は、現場での実践に向けて、講義や実技研修も行いました。初日はみんな緊張していて会話も少なかったのですが、日を追うごとに交流が増え、仲間意識も芽生えたようです。

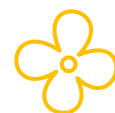
現在はそれぞれの職場に配属され、先輩から指導を受けながら頑張っています。新規採用看護師は名札に初心者マーク(若葉マーク)を付けていますので、どうか温かく見守ってください。





— 初期臨床研修医1年生 —

研修がはじまっています



今年度新たに2名の初期臨床研修医が入職しました。研修はすでに始まっており、令和5年3月末までの2年間で、医師としての技術・知識・倫理観・コミュニケーション能力などを身に付けていきます。

初期臨床研修期間中には、各診療科で症例を経験していきます。すでに臨床の現場での研修はスタートしていますが、5月からは麻酔科での研修が始まります。麻酔科研修では手術室に関する麻酔以外にも、救急現場も担当します。手術中に執刀医や指導医から知識を学び、また、指導医の許可がおりれば助手に入って手術に参加し、技術を学びます。救急外来では指導医の教えを受けながら患者さんの診察・治療を行います。

患者さん・ご家族の皆さまには診察の現場でお世話になりますが、どうぞ温かく成長を見守っていただければと思います。



— 医学生の方へ —

医師奨学生募集について

この制度は、将来鳥取市立病院で医師として勤務しようとする医学生に奨学金を貸与することで、医学生の修学を支援し、鳥取市立病院に必要な医師の確保を図ることを目的としています。

この趣旨に基づき、令和3年度の奨学生を募集します。

募集期間 随時
対象学年と募集人数 新1年生 2人
 ※定員になり次第募集を締め切ります。
 詳しくは当院ホームページをご覧ください。

鳥取市立病院 医師奨学金



— 初期臨床研修医 池田先生 —

シレジア2021世界リレーに出場！



当院で初期臨床研修中の池田弘佑先生が、現地時間5月1～2日にポーランドのシレジアで行われた世界リレーに出場しました。池田先生は大会1日目の混合4×400mの第1走を務め、2位でバトンを渡す活躍を見せました。最終的な成績

は5位となり決勝進出には至りませんでした。日本記録を100分の1秒縮め、日本新記録を更新しました。今後は6月に開催される日本選手権に出場を予定しており、上位入賞と東京オリンピック出場権獲得を目指しています。



— 人間ドックを受けましょう —



令和3年度鳥取市国保人間ドック 予約方法について

予約開始日

6月1日(火) 8時～15時30分まで

6月1日は、**お電話のみ**で受け付けます。

6月2日(水) 13時～15時30分まで(電話・窓口)

6月3日(木)以降 9時～15時30分まで(電話・窓口)

健診センターより

6月2日以降は窓口でも受付可能ですが、混雑及び密集、密接を防ぐため、**可能な限りお電話でのお申し込みをお願い致します。**

受付電話番号

0857-37-1540 (健診センター直通)

ご予約のお電話の前に、以下の準備・確認をお願いいたします。

- 国保特定健診受診券の有無
- 脳ドック 該当年齢かどうか
- 乳がん 該当年齢かどうか
- 胃検査 胃カメラまたは胃透視
(検査薬剤の誤嚥による肺炎のリスクを考慮し、70歳以上の方には胃透視検査は実施しておりません。)

新型コロナウイルス感染症に関する対応について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、当センターでは感染防止策を強化して業務にあたっております。

- 環境消毒、手指衛生の徹底しております。
- 体調を书面確認した後の入場とさせていただきます。
- 対面での飛沫感染リスクを考慮し、お食事の提供を中止しております。

防護具等の医療資材不足により、胃カメラ検査が中止となる場合があります。また、その他の検査や当院の健診事業に関しましても厚生労働省の指示、日本人間ドック学会の方針、感染拡大状況等によって中止、延期、変更となる可能性がございます。極力早い段階でご案内を致しますが、場合によっては検査当日のご案内となる可能性がございます。

大変恐縮ではございますが、ご理解とご協力頂きますようお願い致します。